

第3号様式（第6条第1項関係）

市長	副市長	部長	課長	主幹・副主幹	主査・主査補	班員
付議・報告部課						

令和2年9月8日

会議結果報告書（行政経営戦略会議）

1 日時及び場所

令和2年9月8日（火）午後3時30分～ 本庁舎4階大委員会室

2 出席者

健康課 佐藤課長、竹内副主幹、渡邊主任看護師

3 件名

コロナ禍における医療現場の負担軽減に係る季節性インフルエンザ予防接種の無償化について

4 会議結果

- 案のとおり決定する。
- 一部修正の上、決定する。
- 継続して検討する。
- 案を否決する。
- 報告を了承する。

5 会議内容

・今回の対象者については定期予防接種の対象者と言うことであるが、現状、定期予防接種対象者は公費負担があり、自己負担1,500円で接種することが可能となっている。このことから、他の対象者を同様に1,500円とすることで、ワクチン接種者を増やした方がいいのではないかと。

→今回の制度については、新型コロナウイルス及びインフルエンザにより、重症化するリスクの高い高齢者を対象と考えている。ワクチンの供給量が限られていることもあり、国でも高齢者優先でワクチン接種を行うよう呼びかけており、同様の考え方で対応をしたい。

・対応期間の根拠は。

→10月1日から12月末日までがインフルエンザの定期予防接種の期間であり、定期予防接種の対象を今回の対象期間と考えている。

(指示)

・コロナ禍において、インフルエンザは初期症状が類似しており、医療機関にとっては通常以上に負担となることが想定される。このようなことから、新型コロナウイルス対策として本制度により少しでも医療機関の負担を軽減することが重要であるため、10月1日に間に合うように対応すること。

備考 会議内容を簡潔に記載すること。

付議書(経営戦略会議)

部課名 健康こども部健康課

件名	コロナ禍における医療現場の負担軽減に係る季節性インフルエンザ予防接種の無償化について							
現状・課題	新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備え、今年度、定期接種として実施する季節性インフルエンザ予防接種を無償化し、少しでも季節性インフルエンザの患者を減少させること、特に新型コロナウイルスで重症化しやすい高齢者等の予防を重点的に行うことで、コロナ禍における医療現場の負担軽減につなげる。							
付議事案	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における医療現場の負担軽減 ・コロナ禍における高齢者等の重症化リスクの軽減 						
	対応方策	高齢者のインフルエンザ定期予防接種について、今年度に限り自己負担を無償とする。						
論点(決定を要する事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施の可否 ・地方創生臨時交付金活用の可否 							
部内会議や関係課等との調整結果(主な意見・懸案事項)	市医師会と調整したところ、「対応が可能であれば是非実施していただきたい。」との意見をいただいた。							
スケジュール	項目	有無	方法(時期)	項目	有無	方法(時期)		
	条例規則	無		報道発表	有	プレスリリース		
	議会説明	有	議員全員協議会	広報・HP等	有	広報10月1日、HP		
	市民参加	無						
	付議書公表	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分非 <input type="checkbox"/> 時限非 () まで						
参考情報	関係法令等							
	関係課							
	事業費	49,683 千円 (うち特定財源		49,683 千円)				
	カテゴリ	年代	全ての年代	場所	市内全域	目的	健康・福祉	手段

コロナ禍における医療現場の負担軽減について
(季節性インフルエンザ予防接種の無償化について)

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備え、今年度、定期接種として実施する季節性インフルエンザ予防接種を無償化することで、少しでも季節性インフルエンザの患者を減少させること、特に新型コロナウイルスで重症化しやすい高齢者等の予防を重点的に行うことで、コロナ禍における医療現場の負担軽減につなげます。

目的

- ・コロナ禍における高齢者等の重症化リスクの軽減
- ・コロナ禍における医療現場の負担軽減

対象者

インフルエンザ定期接種対象者

- ・ 65 歳以上
- ・ 60 歳以上の基礎疾患患者（心臓、腎臓、呼吸器等に障害のある身体障害者手帳 1 級所持者）

対応内容

自己負担金 1,500 円で実施をしているインフルエンザ定期予防接種について、今年度に限り自己負担を無償とする。

対応期間

10 月 1 日（木）～12 月 31 日（木）

予算額

49,682,500 円 17,000 人を対象に 70%の実施率 11,900 人×4,175 円

当初予算 9,656 人 25,949,800 円（一般財源）

※当初予算を減額し、すべて地方創生臨時交付金を活用することとする。